

## 事業計画書

事業名	中之島西野の入澤家の顕彰プロジェクト
事業実施の目的	<p>長岡市中之島西野の入澤家は、幕末に長崎で西洋医学を修め、郷里に戻って開業した入澤恭平、日本で最初の医学博士で明治天皇の侍医局長を務めた池田謙齋、大正天皇の侍医頭を務めた入澤達吉といった人物を数多く輩出した家であるが、実情としては一部の医学関係者や歴史研究者しか知られていない。このため、入澤家に関する資料をまとめた『入澤家の資料2』という冊子を編集・発刊し、併せて本冊子を活用して入澤家に関する講演会を開催したり、地元の方が子どもたち向けに入澤家を描いた紙芝居を上演することを通じて、地域の宝である入澤家の偉人の足跡を広く中之島地域内外の方々に広め、もって親から次世代の子どもたちに語り継ぐことで中之島地域に誇りを持ってもらうため。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『入澤家の資料2』の編集および発刊</li> <li>・『入澤家の資料2』に関する講演会開催</li> <li>・入澤家に関する紙芝居上演</li> </ul>
事業実施までのスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7～8月 『入澤家の資料2』の編集、校正</li> <li>・9月 『入澤家の資料2』発刊</li> <li>・9～11月 入澤家の紙芝居を上演</li> <li>・冬までに 『入澤家の資料2』に関する講演会開催</li> </ul>
子どもたちへの継承及びプロモーション効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回、製作する冊子『入澤家の資料2』を中之島地域内外の学校、図書館、大学などに広く配布し、多くの方々に入澤家を知ってもらえる機会が増える。</li> <li>・本冊子を活用して講演会を開催したり、子どもたち向けの紙芝居を上演することにより、親から子へ代々語り継がれ、ひいては中之島地域を誇りに思う気持ちが醸成される効果が期待できる。</li> </ul>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)